

第三章 記号と語彙

I

基準的記号

1. 身体各部の記号

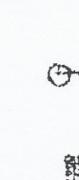
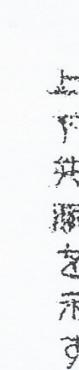
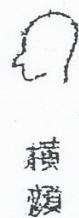
頭部上半を示す

腹部下半を示す

頭

口

脚



手のひらを下げる形



手



手を閉じ形



手を閉じ形



手のひらを下げる形

手のひらを下げる形

耳



耳



眼



鼻

手のひらを下げる形

2. その他の記号

ひっくり返す

手をかへせぬます

機械もかく手本で運んで譲り渡す

手のひびを半開きにして右側

手のひびを左側にして右側

手のひび



(25)

B 例

矢印は方向

すべて小刻みな動きに向か



2 はすべて箇半指を使用する

手指の先を含むは



9 の上半を半指在形



人半指ぞ一つの形を作る



舌を示す

人 横に人と體く



1より立ち動作の及ぶのを示す



横にして形

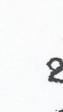


1 にてして形

脚半を合せ立達して形



面輪を立半指在形



1 茎一本で握る形左寄る



人半指で肩を立つ動作



歩の二段の形

筋文字形



頭左へ動作

100



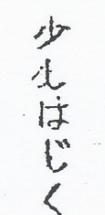
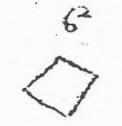
1 から 10 まで



右肩の動きで数秒間は片手の場合に両手の場合の動きの反対の動きをする。



左肩の動きで数秒間は片手の場合に両手の場合の動きの反対の動きをする。この場合、片手の動きは必ず片側の腕の動きである。この場合、片手の動きは必ず片側の腕の動きである。



左肩で独立する動作